

商品名

『濾過器洗浄剤』

容量:20Kg

液性:アルカリ性(塩素系)



販売元: 蔵王産業株式会社 商事営業本部第2課
〒152-0022
東京都目黒区柿の木坂1丁目5番1号
TEL(03)5701-7272 FAX(03)5701-7575

商品案内

大浴場の循環濾過器・ボイラー・熱交換器・配管等に付着した湯垢・人脂・バクテリア等を微粒子状に溶解して排出すべく調合致しました。(全量食品添加物構成)
初めて作業される方にも、簡単で安全に洗浄することが出来ます。
濾過器内部は、レジオネラ菌の格好の繁殖場所になっており、殺菌も洗浄と同時にを行います。

- ※ 付着物が湯垢であるか、スケールであるかを事前に確認下さい。
(スケールの場合は、商品名『クリーピングA』をご使用下さい。)

使用方法

- ① 濾過器を運転したまま、浴槽の湯を吸入口近くまで抜いて下さい。(空気を吸わない程度)
吸入口近くに『濾過器洗浄剤』を投入して下さい。 湯の残量1t~1.5tに対して1箱
(湯残量が1t未満でしたら洗浄剤10Kgを目安に増減して下さい)
吐出口より汚れた水が出てきますが、最低30分は、そのまま洗浄運転を続けて下さい。
 - ② 次に濯ぎ運転に移ります。
濾過器を運転したまま、浴槽に水又はお湯を十分に足して下さい。
- ※【注意】使用済みの洗浄液を直接魚のいる河川に流す場合は、必ず中和してから、濯ぎ運転を開始して下さい。(下水に流す場合は問題ありません)
- ③ 濾過器のスイッチのON・OFFを数回繰り返すと、水圧により早く濯げます。
逆洗装置がある場合、3~4回逆洗をかけますとより効果的です。
 - ④ 濾過器のスイッチをいったんOFFにして汚れた水を抜いて下さい。
再度浴槽に水又はお湯を入れ、汚れ水が出なくなる迄濯ぎ運転を完全にして下さい。
(その際③の作業を繰り返すと早く濯ぎ運転が出来ます)
ホーロー・FRP・ポリ製品は7昼夜侵食テストしてございます。何れもOKです。一般的に大浴場・
 - ⑤ 浴槽に繰り返し水又はお湯を入れ、濾過器のスイッチをON・OFFを繰り返し湯垢の有無を確認して下さい
- ※ 木製風呂の場合は、長時間ですと多少漂白されますので、予めご了承下さい。

中和の方法

濾過器を運転したまま、浴槽に水又はお湯を十分に足して下さい。
中和剤には『チオ硫酸ナトリウム』又は『亜硫酸ナトリウム』(通称『ハイポ』)を濾過器洗浄剤20L/
箱あたり2kgを目安にして下さい。
これらの中和剤は、弊社もしくはお近くの薬局で取り寄せ可能です。
リトマス試験紙でPH7(中性)を基準にして中和剤を増減して下さい。

安全管理上の注意

保護メガネ・手袋をご使用下さい。
眼に入らぬようご注意下さい。もし眼に入りましたら水で洗い流して医師の診察を受けて下さい。
酸性液とは混用しないで下さい。

- ※ 当商品は、薬事法で定められた『普通物』です。